

干潟観察会の記録

参加者：こころ学童クラブ

実施日：令和4年8月8日（月）

天 気：はれ、一時小雨

講 師：藤井 晴彦 先生

赤いTシャツが目印のこころ学童クラブさんは藤井先生と一緒に干潟観察会に出かけました。

砂浜に降りるとすぐに、砂とは色が違うラインが2本あります。これは、1日に2回ある満潮の時に潮位が上がることで、海藻などの軽いものが押し上げられてできます。時間によって、海だと思っていた場所に干潟が広がっていたりするのはとても不思議です。

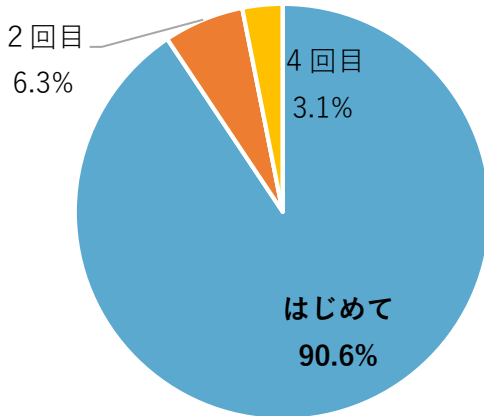
広い干潟を進みながら岩をひっくり返していくと、カニや貝の仲間がたくさん出てきました。岩の下だけでなく、砂に潜っているカニや、岩の上をゆっくり進むアワモチの仲間も見ることができました。観察したあとは、生き物のすみかになっている岩を元に戻していました。



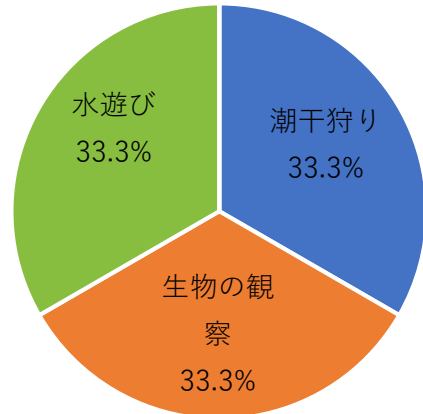
アンケート結果

参加してくれたところ学童クラブのみなさんにアンケートに回答してもらいました。

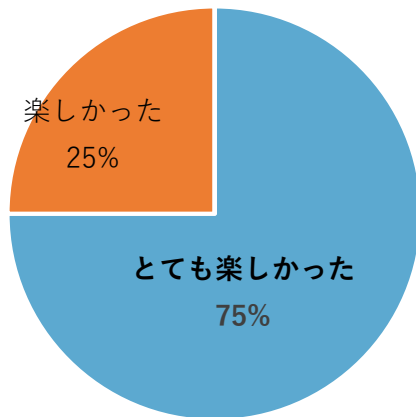
Q1. 今まで、泡瀬干潟に行ったことはありますか？



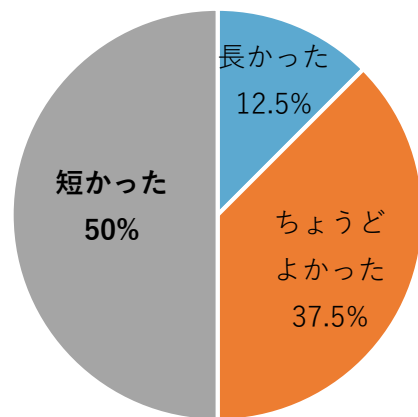
Q2. 今まで泡瀬干潟に行ったことがある人は、干潟に何をしに行きましたか？（複数回答）



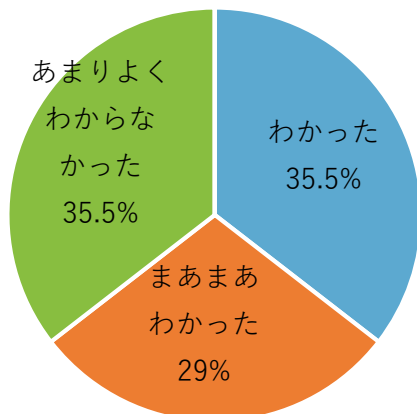
Q3. 観察会は楽しかったですか？



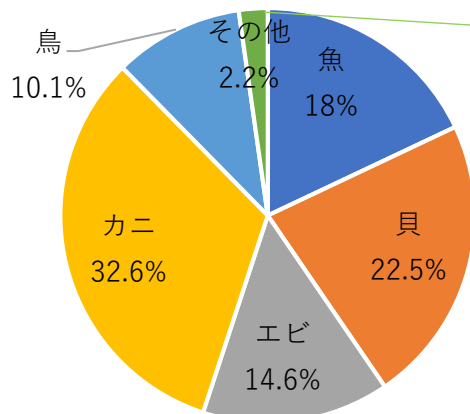
Q4. 観察会の長さは長かったですか？短かったですか？



Q5. 干潟の役割や干潟にいる生き物についてわかりましたか？



Q6. どのような生き物が印象に残りましたか？（複数回答）



その他は「ウミケムシ」で
2名が回答してくれていました！

Q7. 川や海をきれいにするため、気を付けていることはありますか？
また、そのためにどのような取り組みが必要だと思いますか？

- 川や海にごみをすてたらだめ。川や海にごみをすてたらきれいだった川がきたなくなってみんないやなきもちになる。
- ごみを拾う。人間からのふたんをなくす。
- ごみをふやさないこと。そうしたらうみのいきものがしんじあう。
- ペットボトル、かん、おかしのおくろ、ビニールぶくろを川や海にすてないで、ちゃんとごみばこにすてる。
- これからはもっと家ぞくとかもいっしょにポイすてしないように気をつけたいと思います。

Q8. ふしぎに思ったことや、感想を教えてください。

- 石の下に色んな生ぶつがいて、家がいっぱいあって、すごいと思いました。
- 鳥があるいているのをみて、びっくりしました。
- DVDでみたよりも泡瀬干潟はとてもきれいで、とてもひろかったです。いろんなしゅるいのカニもいっぱいいました。ほかにもいっぱいいきものがいました。
- はじめて泡瀬干潟に行ったので、どんな生き物がいるか楽しみでした。エビやカニなどはみたことがあるけど、海ケムシは今日初めて見たので、びっくりしました。今度は潮干がりにいきたいです。
- なんで干潟にもエビがいるの？なんで魚とかは海でしか生きられないの？なんで魚はうろこがついているのに人間にはついていないの？
- カニをみた時、さげんでしまったけどおもしろかったです。
- ひがたにいろんないろんな魚やカニ、エビなどがいました。これは、さわっていい生き物、だめな生き物かをおしえてくれたので、ありがとうございました。
- なんでタイワンガザミのつめが青いんだろう？
- はじめてひがたに行ったので、自分がそうそうしているばしょとぜんぜんちがったので、びっくりしました。わたしは、カニがきらいだけど、見るたびにだんだんこわくなくなってきたのしかたです。
- ひがたにならないうみがある。いきもののなまえにしみがある。いろんないろんな生き物が見れて楽しかったです。またいきたいと思いました。
- ツノメガニの速さをした。